

**"ウチは日本一すすんでる少女やねん!"**



長編  
アニメーション映画

中山千夏  
チエ

あ、感涙の  
映画出演!

声の出演



原作 ● はるき悦巳  
「週刊漫画アクション」連載  
(双葉社刊)

# ジャリン子チエ

音楽 ● ビジー・フォー  
(CBSソニー)

★ かいせつ

舞台は通天閣の見える町。「ウチは日本一すすんでる少女やねん」と言いながら、家業のホルモン焼き屋を一人で切り守りし、たくましく生きる少女チエが主人公。アホおやじのテツに絶望させられても、学校のガリ勉ッ子にバカにされても、そして家を出てしまっただお母さんのことを思って悲しくなっても、チエは「あかん、明日考えよ。明日はまた明日の太陽がピカピカやねん」と自分に言い聞かせて笑顔を取り戻す。チエこそ現代がもとめているスーパーチャイルドなのだ。

今回のアニメ化にあたっては声の出演にこれ以上はないという豪華適役が配役された。主人公のチエに中山千夏、そして「やさし・きよし」「のりお・よしお」「紳助・竜介」「ザ・ぼんち」「オール阪神・巨人」など、空前の漫才チームの頂点に立つ人気者たちが「MANZAIアニメ・スペシャル」と呼ぶにふさわしいほど大挙出演してアニメ「ジャリン子チエ」の魅力を倍化させている。

監督・高畑勲、作画監督・小田部羊一、大塚康生といった現在の日本アニメ界を代表するスタッフが製作を担当し、音楽をハッピーでおキラクなステーションをハイテクニクナコーラスと演奏で支え、「81年最も注目されるグループ「ビジー・フォー」が受け持つ。

**MANZAI**  
アニメ・スペシャル



製作 ● 多賀英典・片山哲生 ★ 脚本 ● 城山昇 ★ 監督 ● 高畑勲 ★ 作画監督 ● 小田部羊一・大塚康生 ★ ★ ★  
東宝・キティ・ミュージック・東京ムービー新社提携作品 / 東宝配給 ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★



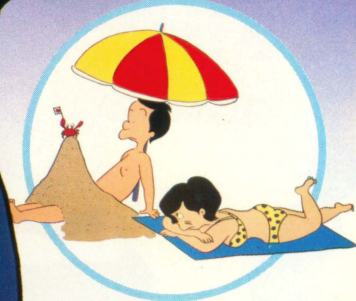
同時上映

**フリテン**



# 必笑仕掛人フリテンくん スクリーンに登場!

30%しか笑えない人は異常  
100%笑える人もまた異常  
90%笑える人は正常!



## ■かいせつ

●81年のニューヒーローは

フリテンくん!

次々とヒット漫画を生み出し、今や四コマ漫画界のスターとなった植田まさしの代表作「フリテンくん」。鋭いギャグをとぼけたキャラクターに包んだフリテンくんがまきおこす笑いの洪水が、日本中のオモシロガリ屋・いたずら好きにバカ受けしている。世の中にこびることなく、必笑のいたずらを武器に毎日をひたすら楽しく生きるフリテンくんの姿は、イライラいっばいの現代人の不満解消にぴったり。

全国で250万部を売り、現在もなお爆発的売れ行きを誇示するこの原作のアニメ化を手がけるのは、「火の鳥2772」(80)の杉山卓。声の出演には独自のロック活動を行っている近田春夫が、その軽妙なキャラクターを買われて初挑戦。

## ●爆笑七番勝負

笑いすぎるアナタがこわい!  
必殺ギャグをギューギューにつめこんだエピソード1から7までのフリテンくんの爆笑七番勝負。あなた、受けて立つ自信ありますか? 「フリテン病」の笑状は重いですからくれぐれもご用心下さい。

製作★西野聖市・酒井知信

監督★杉山 卓

作画監督★三輪孝輝・小林準治  
森下圭介

城山 昇・伊藤恒久

脚本★山崎晴哉・杉山 卓

東宝・㈱ナック提携作品

配給★東宝株式会社

東宝

同時上映

じゃじゃ子 紅

長編アニメーション映画

原作★植田まさし  
(竹書房刊)

# フリテンくん

4月11日(土)より 東宝系公開

